

# エクスカーション（見学）募集案内

1. 募集概要
2. 参加資格
3. 参加申込方法
4. コース紹介

《 下記 》

## 1. 募集概要

- 実施日：令和5年9月1日（金）  
コース：福島駅西口 **7時40分集合（厳守）** ～見学～福島駅西口 18時00分解散予定
- 参加費：6,500円（各施設入場料込み、昼食代等は各自負担）
- 募集開始：4月26日（水）
- 受付締切：8月10日（木）
- 参加費支払い期限：コンビニ、ペイジー決済をご利用の場合、**参加申し込みから7日以内**
- 募集人数：最大40名（先着順）

※募集人数に達し次第、募集を締め切ります。参加ご希望の方はお早めにお申し込みください

## 2. 参加資格

- 原則、~~第12回環境放射能除染研究発表会参加者~~**研究発表会参加者以外でも参加可能になりました**  
~~第12回発表会ポータルサイトから参加登録された方、学会からの招待メールにより参加登録された方、企画展示、企業展示や広告に参加いただいた企業や団体の社員等が該当します。~~
- 公的機関が発行した顔写真付きの身分証明書を準備できる方  
見学先により本人確認の為、運転免許証・マイナンバーカード・パスポート等の公的証明書の提示が必要となります。**※身分証明書を忘れた方は中間貯蔵施設区域に入れません**

## 3. 参加申込方法

参加登録サイトよりお申し込み、お支払いをお願いいたします。株式会社メタップスペイメントが運営するインターネットイベント予約受付サービス「イベントペイ」を利用しています。クレジットカード決済、コンビニ決済（ローソン、ファミリーマート、セイコーマート、ミニストップ）、ペイジー決済がご利用できます。コンビニ・ペイジー決済をご利用の場合、支払期限（申込日から7日以内）を過ぎると、自動キャンセルされますのでご注意ください。領収書はお支払い完了後送付される確認メールからダウンロードできます。



申込 URL：[https://eventpay.jp/event\\_info/?shop\\_code=7479921969839958&EventCode=P628936626](https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=7479921969839958&EventCode=P628936626)

### ※キャンセルについて

- 申込後にキャンセルされる場合は、速やかに事務局（12th-conf@khjosen.org）までご連絡をお願いいたします。8月16日までに連絡をいただければ、代理参加者への変更も可能ですので、ご相談ください。なお、連絡なしの無断キャンセルの場合、参加費の返却はありません。
- 申込受付締め切り（8月10日）の **7日前（8月3日）からキャンセル料が発生（全額：100%）します**。8月2日までにキャンセルされた場合は、参加費は全額返却いたします。
- 地震等の天災、コロナの影響で中止になった場合は、参加費は全額返却いたします。見学先の事情等で見学先が変更となる場合は、キャンセルはできません。ご理解をお願いします。

### ※その他の注意事項

- バス会社で保険に加入しますが、参加者の傷害保険等について学会では対応していません。万一の場合は、参加者の所属企業の出張労災等での対応をお願いいたします。
- 中間貯蔵施設内では、半袖・短パン・スカート・サンダル等肌が露出する服装はお控え下さい。
- バス内の換気等、新型コロナウイルス感染防止対策は必要に応じて行います。催行中は係員の指示に従ってください。また、当日体調が優れない方は参加をお断りする場合がございます。その場合は、参加料金は返金できかねます。ご了承ください。

## 4. エクスカーションコース紹介

出発時間厳守にご協力お願い致します。遅刻した場合は置いていくことになります。その際、参加費の返金には応じかねますのでご承知ください。なお、下記に示すコース案内の時刻表示については遅延等も生じることをご了承ください。

今回のコースは、下記に示すとおり本学会では今まで実績のない見学場所を選定しました。

- ① 中間貯蔵施設区域まで下道を経由し、平成29年3月に避難指示が解除された川俣町山木屋地区、今年3月に避難指示が解除された浪江町津島の特定復興再生拠点区域等を車上から視察
- ② 中間貯蔵施設区域では、技術実証フィールド（大熊町）、飛灰洗浄処理技術等実証施設（双葉町）にて、これからの技術について視察
- ③ 東日本大震災・原子力災害伝承館は展示や語り部、研修、調査・研究を通じて、未曾有の複合災害について福島で何が起き、どう向き合ってきたかを伝え、防災・減災に向けた教訓を国内外や未来へつなぐ会館の見学
- ④ 大熊町の案内で、復興状況の視察
  - ・大熊町移住定住支援センター（復興計画概要・移住定住取組状況説明）
  - ・大熊インキュベーションセンター（施設見学）
  - ・交流ゾーン（施設見学）・学び舎ゆめの森（車窓から）
  - ・大野駅周辺（下野上地区）の除染結果や整備状況（降車視察）

## 見学コースの詳細行程紹介

### 大型バスで運行：乗員40名（添乗員1名含む）

コース（40名）	所在地	発	着	見学所要時間
福島駅西口（START）	福島市（浪江町津島地区経由） 高速道路は利用せず国道114号を主とするコース	7:50		120分～130分
①中間貯蔵工事情報センター 入城手続ほか	福島県双葉郡大熊町小入野字向畑256 （中間貯蔵施設内）		10:00	15分
		10:15		
②技術実証フィールド 所要時間：30分～1時間半、移動時間除く 見学できるもの：実証フィールド、分析棟、資材置場	技術実証フィールド（大熊町） （中間貯蔵施設内）		10:30	30分
		11:00		
③飛灰洗浄処理技術等実証施設 所要時間：30分～1時間、移動時間除く 見学できるもの：飛灰洗浄・吸着・安定化技術の一連の工程 ※放射線管理区域に入る見学ルート（タイバック着用なし）	飛灰洗浄処理技術等実証施設（双葉町） （中間貯蔵施設内）		11:10	40分
		11:50		
④双葉町産業交流センターにて昼食 （1階フードコートA：せんだん亭、ペンギン、 ふたばのおらほや、2階レストランエフ）	福島県双葉郡双葉町中野字高田1-1		12:10	40分
		12:50		
⑤東日本大震災・原子力災害伝承館 （1時間コース程度）	〒979-1401 福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39 TEL 0240-23-4402 MAIL archive@fipo.or.jp 東日本大震災・原子力災害伝承館は展示や語り部、研修、調査・研究を通じて、未曾有の複合災害について福島で何が起き、どう向き合ってきたかを伝え、防災・減災に向けた教訓を国内外や未来へつなぐ会館		13:00	60分
		14:00		
⑥双葉駅周辺車窓から見学	車窓から視察		14:00	20分
		14:20		
⑦大熊町復興状況見学（1時間半～2時間を想定）	・大熊町移住定住支援センター （復興計画概要・移住定住取組状況説明） ・大熊インキュベーションセンター（施設見学） ・交流ゾーン（施設見学）・学び舎ゆめの森（車窓から） ・大野駅周辺（下野上地区）の除染結果や整備状況 （降車視察）		14:30	100分
		16:10		
福島駅西口解散（END）			17:40～18:00	90分～110分

以上